



## 新型コロナウイルス感染防止対策の取組として

健康チェックにおける「新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン」を策定し  
参加者・スタッフがより安心して参加できる様々な取組を実施いたします！

### ガイドラインの概要

ガイドラインとは「新型コロナウイルス感染拡大を防ぐための取組ルールを記したもの」です。



- ①開催判断や開催日程の考え方
- ②基本姿勢（3密への対応）
- ③実施会場の参加環境の確保
- ④スタッフが感染源とならないための配慮
- ⑤検査項目ごとの感染対策
- ⑥参加者にお願する事項



※ガイドライン全文や主な取組は  
WEBサイトでご確認いただけます。

具体的な取組の一例は次のとおりです。

#### ①開催判断

健康チェックの開催は、「鹿児島県と垂水市の感染状況」「参加者とスタッフが安心して参加できる環境の確保」の2点を踏まえた上で決定いたします。

#### ②不織布マスク

参加者とスタッフは、不織布マスクの着用を原則とします。参加者がマスクを忘れた場合や、不織布マスクと異なる種類のマスクを着用して来場した場合は、可能な範囲で本市から参加者へ不織布マスクを提供します。

#### ③体調確認シート

参加者とスタッフは、当日の体調確認を行うため、「体調確認シート」を提出いただきます。またスタッフは、この「体調確認シート」に加え、参加日までの14日の体調管理及び記録を行ないます。



#### ④水際対策として屋外受付・屋内受付の設置

水際対策として、会場へのウイルス持ち込みを防止するため、「屋外受付」と「屋内受付」の2種類を設けます。「屋外受付」では、「体調確認シートの確認」を行い、体調に問題がある方は、その日の参加はお控えいただけます。その後、検温と手洗い（冬場は手指消毒）を行っていただき、「屋内受付」へお進みいただけます。



#### ⑤配置・受付時間

3密を回避するため、換気に加え、机や椅子の配置間隔を1m～2mとします。また受付時間を細分化（15分ごと5人～8人）することで密を避ける工夫を行います。

#### ⑥抗ウイルスフィルム

使用するタブレットとクリップボードに抗ウイルスフィルムを張り付け、ウイルスの付着を防止します。



## チェック内容と当日の流れ

令和元年度  
満足度  
99.5%

当日は、10つのブースで、チェックを受けていただきます。  
会場の滞在時間は平均2時間となり、少し長いですが、  
過去参加者の満足度は99.5%の高評価をいただきました！

